

No.39  
2020.May



JAAF  
元ひめ

一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会



議場内部 ステンドグラスを通しての光は色とりどりの円を議場の床に映し出す



# 洗練されたデザインとHPシェルを取り入れた

# 近代モダニズム建築 鬼北町庁舎。

## CONTENTS

- 会長ごあいさつ ..... 1
- 鬼北町庁舎紹介 ..... 1
- 支部報告 ..... 10
- 委員会報告
- 1. 総務・財務委員会 ..... 12
- 2. 業務・技術委員会 ..... 12
- 3. 広報・渉外委員会 ..... 14
- 4. 会員委員会 ..... 17
- 5. 教育・情報委員会 ..... 19
- 6. 青年・交流委員会 ..... 21
- 7. 競技設計委員会 ..... 22

- 全国大会 ..... 28
- 会員作品紹介 ..... 29
- 賛助会報告 ..... 31
- 新会員紹介 ..... 33
- 編集後記 ..... 35

撮影：北村 徹

### ■ 建築時の諸元

建築名	鬼北町庁舎(旧広見町庁舎)
所在地	愛媛県宇和郡鬼北町大字近永800-1
竣工	1958年(昭和33年)12月
設計	株式会社レーモンド建築設計事務所
施工	清水建設株式会社
階造階数	鉄筋コンクリート造3階建て
建築面積	579.3㎡
延床面積	1,750㎡
外装	打放しコンクリート仕上げ 議場屋根HPシェル構造防水モルタル塗り
文化財登録	国登録有形文化財(2012年2月13日付)

### ■ 鬼北町庁舎設計監修委員

委員長	愛媛大学副学長 曲田 清維
委員	東京工業大学教授 藤岡 洋保
	関西大学教授 西澤 英和
	高知工業大学准教授 吉田 晋
	(株)兼松設計 兼松 紘一郎
	和田建築設計工房 和田 耕一
	(株)松浦設計 松浦 洋

### □ 鬼北町

委員	町長 甲岡 秀文
	副町長 芝田 正文
	企画財政課長 井上 建司(設計時)
	企画財政課長 末廣 之則(施工時)
	企画財政課庁舎改修担当 善家 直邦



ごあいさつ

一般社団法人

愛媛県建築士事務所協会

会長 濱本 泰久



薫風の候、会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会の事業活動にご協力とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

今年のはじめから世界中を席巻している新型コロナウイルス感染症の影響により、国内では東京五輪の1年延期を筆頭に各種イベント、活動の中止、自粛が相次ぎ、景気後退が鮮明になりつつある中、会員の皆様の事業活動にも影響が及んでいるのではないかと心配をしております。この会報誌が皆様の手元に届く頃には一定の収束に向かっていくことを願うばかりです。

さて、令和となつて早くも1年が過ぎ、この1年間、協会では建築士事務所の業務の適正な運営と健全な発展から建築文化の発展と社会貢献へという協会目的に沿ったこれまでの事業活動を継続、推進

してまいりましたが、法制度の改正や技術の発達等の社会変化への的確な対応を心掛けました。

まず、平成31年1月に改正された設計監理の業務報酬基準である告示第98号について、支部単位での講習会開催や県市町への要望活動においてその周知に努めました。次に平成31年4月から順次施行される「働き方改革法」について、「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」に働き方改革に関する特別講義を盛り込み、また、これらの建築設計、施工では必須のツールになるであろうBIMについて「BIM基本講習会」を実施いたしました。

また、賛助会協力費の活用による交流事業の活性化や各種行政協力等のほか、新たに災害時の被災者支援のための弁護士会等との愛媛県士業連携協議会を発足させましたが、特別委員会を設置して取り組んでいる協会の財務改善や設備設計技術者不足問題への対応等の懸案もありますので、今後とも皆様のご協力、ご支援についてよろしくお願い申し上げます。



# 近代モダニズム建築鬼北町庁舎の保存再生

まさにもその一人である。しかしながら全国的な流れの中、町村合併に伴い庁舎の建替え計画が持ち上がり、地元の建築士として多くの仲間と共に保存活動を起し地域住民へ本庁舎の建築史上の資産価値の理解を深める為の公開シンポジウムを開き、保存再生へのスタートをきった。その結果、愛媛大学曲田清維副学長を委員長に鬼北町庁舎再生検討委員会の発足につながる。

まさにレーモンドカラーを全面に現した近代モダニズム建築である。建設当時の役場周辺には大きな建物もなく、横を走る県道の、奈良川に架かるコンクリート・アーチ橋（下路式）との対比がとても印象的で面白い風景だった。当時の小中学校の写生の題材は役場周辺が主流であった。

鬼北町庁舎は、郷土出身の中川軌太郎が初代代表取締役を務めた株式会社レーモンド建築設計事務所（現・監理の元株清水建設の施工で1958年に竣工した。明快な無駄のない平面計画（設計担当・田辺博司である。）のもと、当時、最新の技術を積極的に用いた構造計画（構造担当・恩田和夫（シエル構造の議場上部の屋根）の建築でもある。外観のデザインは、コンクリート打ちっ放しの外壁の中に濃紺のスチールサッシュが整然と並びその上部に取り付くシャープなコンクリート庇が水平ラインを引き締めている。議会議場の四方妻面の色とりどりのステンドグラス、建物中央に聳え立つ煙突、屋上に配置している手摺は建設当時の形状と色を再現している。



松浦設計  
松浦 洋



庁舎北面

## 再生改修設計から、改修改築工事へ

2010年7月、日本建築学会四国支部で委託を受け、鬼北町庁舎再生検討委員会が発足した。日土小学校の調査・計画の前例のもと、比較的にスムーズに遂行された。再生検討委員会の中には学術委員会を設け細部にわたる調査、検証を重ね、実施設計に提言できる報告書の作成に努めた。保存再生における「オーセンティシティ（真純性）」の確保も重要な要素ではあるが、東工大名誉教授藤岡洋保先生による詳細な建築史的価値の評価検証の元、保存改修の方向付けのご指導を頂いた。特に重要な安全性の確保である耐震補強設計は、デザインに影響を極力与えない方法での計画を関西大学西澤英和先生のご指導のもと実現した。また、中で従事する職員の職務環境改善は大切なテーマである。外皮環境の改善により断熱効果の改善、特にスチールサッシュは、レーモンドの特徴あるシャープなデザインに影響が無いようにペアガラスを

使用するにあたってディテールに注意を払った。その他、EVの設置や水周りの刷新充実を図った。

2016年2月修復再生工事が完了し、2010年鬼北町庁舎再生検討委員会の発足以来、足掛け6年の歳月をかけて見事に修復再生した。再生検討委員会の際、職員への要望アンケート調査に基づいたより近い再生設計になっていると確信している。今では、国の登録有形文化財にも認定され、庁舎の再生を期に、執務環境の刷新を計られ、四国初のJFMA賞、日経ニューオフィス賞の受賞をしている。2018年にはBELCA賞を受賞し、今後はBCS賞、公共建築賞へと受賞を目指している。

今回のように、町全体で庁舎再生を意欲的に勧められた事は珍しい事かも知れない。それだけにこの半世紀を越えた建築が地域資産として生き続け益々、地元で愛される庁舎として残り続けていただくことを切に希望する。





庁舎南庭より議場屋根を見上げる



増築部屋根越しに見える議場屋根



議場屋根北面



議場北面スタンドグラス(当時のまま)

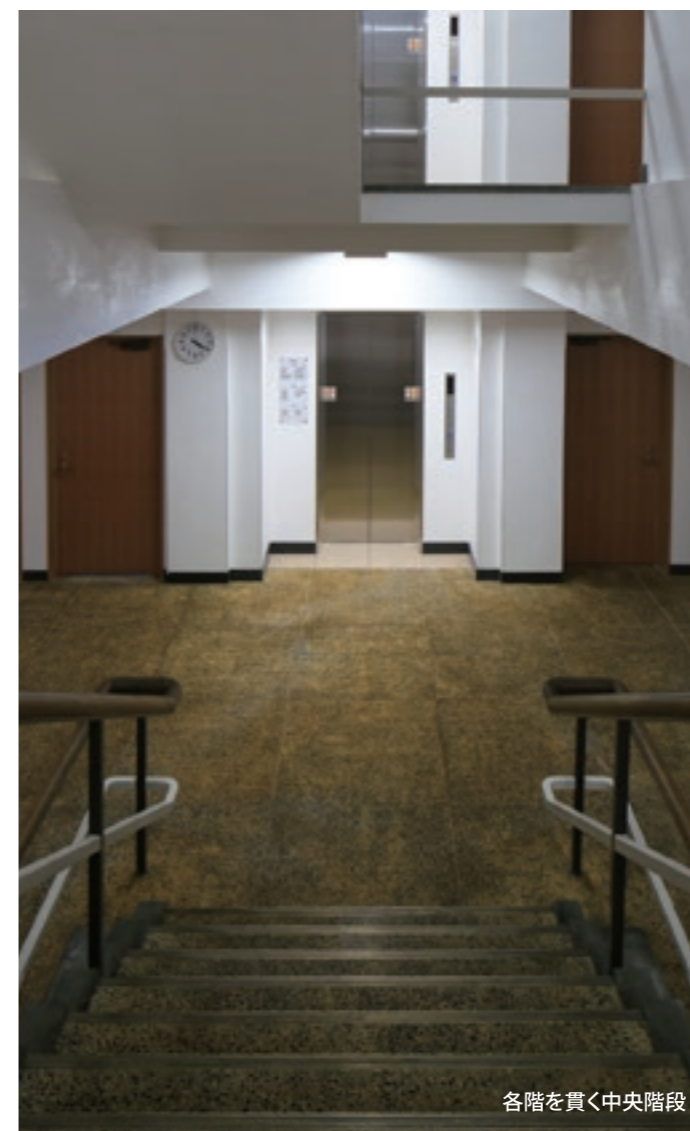




屋上の修復した煙突と復元した建設当時の手すり



玄関ホールよりメイン階段を見る



各階を貫く中央階段



メイン階段詳細





議場室内天井を見上げる



# 支部報告

## 東予支部活動報告

東予支部 鴻上 八大

令和元年度は会員の増強や会員相互の交流親睦、勉強会を重点目標として活動をしてきました。具体的には「建築士の日」の住宅相談会やお箸づくり、パネル展示、またビール園での懇親会等イベントを開催しており、特に新年会や総会後の懇親会のアトラクションには力を入れています。

平成31年・令和元年

- 4月25日 通常総会：新居浜市リーガロイヤルホテルにて開催
- 6月17日 第一回支部役員会：新居浜市リーガロイヤルホテルにて開催
- 6月30日 建築士の日住宅相談会、パネル展示：新居浜市イオンホールにて開催
- 8月9日 第二回支部役員会：西条市アサヒビール園にて開催
- 8月9日 工法説明会、納涼祭：西条市アサヒビール園にて開催
- 10月21日 違反建築パトロール：新居浜市役所、新居浜消防署、建築士会共同開催
- 12月18日 今治市、西条市、新居浜市、四国中央市への共同要望活動
- 12月20日 第三回支部役員会：新居浜市リーガロイヤルホテルにて開催
- 令和2年  
1月22日 支部新年会：新居浜市リーガロイヤルホテルにて開催



6月 建築士の日 住宅相談会



1月 新年会



## 中予支部活動報告

中予支部長 林 貞義

中予支部では、元年度も会員相互の交流親睦行事及び行政協力に重点的に取り組まれました。具体的には以下のとおりですが、例年と異なる点として、7月の懇親会（ビアホール）では、本会賛助会の協力により同日開催の商品・工法説明会参加の会員事務所（東予、南予共）の所員への懇親会参加費助成がありました（実績は所員多忙のためかごく少数にとどまりましたが…）。今後とも賛助会とタイアップして相互事業の活性化に努めてまいりたいと思います。

また、例年実施している支部地域内の公共団体への共同要望活動では、1日で7つの公共団体を回るため時間が限られるので、今後は十分な時間を確保して地域事情に即したきめ細かな意見交換の機会を持ちたいと考えています。



7月 ビアホール



10月 建築パトロール



1月 新春のつどい

- 平成31年 4月10日(水)：第1回理事会・総会・懇親会（東京第一ホテル松山）
- 令和元年 7月 2日(火)：夏の懇親会（ビアホール）（東京第一ホテル松山）
- 令和元年10月21日(月)：違反建築防止公開建築パトロール（松山市建築指導課に帯同）
- 令和元年12月17日(火)：県・市町共同要望活動 ※本部行事（支部単位）
- 令和2年 1月16日(木)：第2回理事会 & 新春のつどい（東京第一ホテル松山）

## 南予支部活動報告

南予支部長 松浦 洋

### ◆令和元年6月25日 南予支部総会

- 場所 大洲にて鵜飼
- 参加者 17名（正会員8名 賛助会員6名 本部より3名）

今回の支部総会は昨年の水害で被害の大きかった大洲で開くこととした。地域の活性化に少しでも貢献出来ればとの思いもこめての開催であった。総会の報告の後、本年も会員増強の話し合いが中心となった。



### ◆令和元年10月20日

#### 令和元年度公開建築パトロールへの参加

南予地方局・宇和島市・消防・建築士会宇和島支部とともに協会からは、池田（CI設計）豊田（K建築設計事務所）の2名が参加をした。



### ◆令和元年12月4日・12月16日 令和元年度共同要望活動

昨年に引き続き本部黒河事務局長随行のもと、北部南予（内子町・伊方町・八幡浜市・大洲市）は会長、松岡理事参加で実施した。南部南予（西予市・宇和島市・愛南町・鬼北町・松野町）は林副会長、松浦理事参加のもと実施した。

### ◆令和2年1月18日 令和元年度新年会

- 場所 かどや駅前店
- 参加者 20名

令和に入って最初の新年会となり、会場も新たな場所での開催となった。今回は中予からの賛助会員も多く出席していただき例年以上の盛り上がりを見せた懇親会になった。



## 総務・財務委員会

委員長 松岡 邦吉

### ■意見交換会（共同要望活動）

愛媛県を始め各市町との意見交換会を会長・副会長・支部長・事務局長等と共同要望活動時に合わせて実施いたしました。 15 P

### ■諸規定の見直し

- 1 協会的发展と財務を健全に維持する為に、以下の規定の見直しを致しました。
  - ・表彰規定（功労者表彰において、正副会長職は協会活動に対し功労大である為、基準の在職期間を一般役員の1.5倍して算定する）
  - ・職員の退職金の見直し（適切な職員待遇の確保の為に改正する）
- 2 協会が发展する為に、「その他の規程見直し」を今後も継続してまいります。

## 業務・技術委員会

委員長 深見 兼司

会員の皆様、平素は当協会の業務・技術委員会活動にご協力賜り、誠にありがとうございます。業務・技術委員会として、下記の通り今年度の事業活動に取り組みました。

- 一、現場見学会の実施
- 一、木造住宅耐震化のための戸別訪問の実施
- 一、特殊建築物の定期調査業務報酬算定基準の作成
- 一、新居浜市建築物改修工事設計に係る業務委託等の実施

業務・技術委員会のみなさんのご協力の下で、現場見学会に於きましては教育・情報委員会と連携を取りながら、2019年7月10日四国中央市での「しこちゅ〜ホール」完成見学会、2020年2月12日新居浜市での「新居浜市総合防災拠点施設本棟」完成見学会を実施することができました。



四国中央市市民文化ホール(しこちゅ〜ホール) 新居浜市総合防災拠点施設

また、特殊建築物の定期調査業務報酬算定基準の作成につきましては、実務経験関係者等のお力添え及び事務局長の他県調査の下に論議を交わしながら、愛媛県建築士事務所協会としての算定基準ができましたこと、ご尽力戴きました関係各社の皆様に御礼を申し上げます。

今、世界全体に新型コロナウイルス感染が猛威を振るい、未来を見据えられない状況に、みなさんの不安と動揺が広がっています。こういう時こそ皆が心を合わせ、協調しあい明るい未来を切り開いて参りたいと思います。一日も早い新型コロナウイルス感染の終息を祈っております。

今年度も、引き続き業務・技術委員会の活動にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ■業務・技術委員会所管事業に関する事務局報告

### ○既設ブロック塀点検調査

平成30年7月の大阪北部地震でのブロック塀倒壊事故を契機として、既設ブロック塀の相談窓口の設置と会員による鉄筋探査を含む無料点検を実施しており、元年度は県民のブロック塀への関心が薄らいだのか実施は今治市2件、松山市1件の計3件(30年度は10件)でした。



今治市1 (株森建築設計提供)



今治市2 (株森建築設計提供)



松山市 (榎宮内古勝建築事務所提供)

### ○木造住宅耐震化推進戸別訪問

平成29年度から行政協力・社会貢献と会員業務拡大を目的に戸別訪問に取り組んでおり、令和元年度は従来に増して行政との連携を強化して、原則として会員と行政職員の2人1組で訪問しました。四国中央市、久万高原町、内子町、宇和島市の4地区にて会員11名(行政8名)が227戸を訪問した結果、過去最高となる14件の耐震診断派遣申込がありました。



四国中央市



久万高原町



内子町



宇和島市

### ○既存住宅状況調査相談窓口

社会問題化している空き家対策にも資する中古住宅の流通促進のための既存住宅状況調査について、調査事務所・技術者名簿をHPに掲載して一般からの問合せに対応しています。

### ○特定建築物定期調査報告相談窓口

業務・技術委員会で策定した定期調査業務報酬算定基準と定期調査業務受託可能事務所名簿をHPに掲載して建物所有者からの問合せに対応しています。



【住宅フェアの報告】

令和元年10月26日（土）・27日（日）の2日間、アイテム愛媛で開催されたえひめ暮らしと住まいフェア2019に青年・交流委員会より木造耐震化相談員として、柳原直和（新企画設計（株））、矢野郁二（㈱トライアル）、宮内慎（㈱宮内古勝建築事務所）、久保田芳典（㈱びるり一級建築士事務所）、の4名が参加し、多くの相談や質問に親身になり対応いたしました。

また、26日（土）には、青年・交流委員会の、二宮正行（㈱二宮工務店一級建築士事務所）が建築士目線でのよりよい住まいセミナー「本当にいい家に住むために」の講師を務めました。こちらも若い方から、ご年配の方まで、皆さんの関心が高く、参加者は最後まで熱心に聴講されておりました。



【第6回マツヤマお城下リレーマラソン 2019】



令和元年10月12日松山市の城山公園にて、第6回マツヤマお城下リレーマラソン2019が開催されました。今回も建築士事務所協会チームとして出場！！

マラソン日和の晴天と、走る背中をあと押ししてくれる強風に恵まれ、今大会も2チーム、アーキテクトチーム【越智・

中岡・木村・武知・加藤・處・天野・松尾・松岡・乗松・黒河（11名）】とヤングという言葉がもう死語になりつつあるけど、それでもヤングなチーム・・・【成松・中・柳原・高岡・都子・崎岡・森・三島・西岡・門田・三田村（11名）】（敬称略）で、42.195kmをタスキで繋ぎました。

今回の成績は254チーム中、アーキテクトチーム231位、ヤングチーム206位という両チーム、デットヒートでした。今年も参加者全員、怪我なく笑顔で完走することができました。

毎年恒例となったマツヤマお城下リレーマラソン、次回第7回目へ建築士事務所協会チームとしてのタスキを渡しました、リレーマラソン2020へつづく。

業務連絡です！協会のお揃い青Tシャツをお持ちの方は、次回のリレーマラソンへ自動的に参加エントリーとなりますので、よろしく願いいたします。どなたかにTシャツを繋がれたかたは、ご一報ください。



氏名：森 佑貴（26歳）  
社名：総合資格学院 松山校 資格指導課  
初めて参加させて頂きました。スポーツでマラソンが一番苦手な事と、運動不足で不安でしたが、皆さん暖かく迎え入れて頂いたのが楽しく参加出来ました。ありがとうございました。

氏名：天野 時男（67歳）  
社名：(株)シャトー企画設計事務所  
リレーマラソンへのお誘いを受け、参加が決まりはしたものの「走れるのか」との思いのみでした。当日は、案の定苦難の一日になりましたが、参加された皆様との交流ができましたことを大変うれしく思っています。ありがとうございました。

氏名：都子 大雅（34歳/当時33歳）  
社名：上田消防建設(株)松山店  
今回初めて参加させて頂きました。準備不足に加え日頃の運動不足もありましたが、何とか3週分走り切ることが出来ました。普段自動車で颯爽と走り抜ける1.5kmという距離の長さを体で痛感しましたが、無事皆にタスキを繋ぐことが出来良かったです。





## 共同要望活動・意見交換会

令和元年12月に理事及び支部長らが分担して県及び市町を訪問し、新居浜市長、八幡浜市長、久万高原町長、松野町長をはじめとする市町の理事者等に対して、設計監理業務の発注や設計者の選定等に係る日事連と本協会連名の要望書を手渡して要望を行うと共に、入札の実態や建築工事費の動向等に関する意見交換を行いました。

### 要望書

建築士事務所の健全な発展により建築文化の向上を図るため、以下のとおり要望いたしますので、格別のご配慮を賜りますようお願いいたします。

- ① 建築物の設計・工事監理業務及び耐震診断・耐震改修に係る業務の発注に際しては、業務報酬基準（告示第98号及び告示第670号）に準拠のうえ、業務委託内容の明確化と追加的な業務における適正な経費の積み上げをお願いします。
- ② 建築物の設計・工事監理業務の設計者等の選定に際して、やむを得ず価格競争による入札方式で設計者の選定をする場合は、「最低制限価格」の設定・引き上げを実施されますようお願いします。
- ③ 建築物の設計・工事監理業務の設計者の選定に際しては、建築士事務所の賠償責任保険への加入を条件としていただくようお願いします。
- ④ 建築物の設計・工事監理業務の設計者の選定に際しては、プロポーザル方式や総合評価方式等における評価基準として、「建築CPD情報提供制度」を活用していただくようお願いします。

### <協会独自の市町への要望>

- ① 建築基準法第12条定期調査報告業務の発注に際しては、協会が策定した業務報酬基準を参考にして下さい。また、業務委託をしていない既存施設については建築士事務所の活用をお願いします。
- ② 木造住宅耐震化に係る国の補助制度改革により、耐震改修設計・工事監理に対する補助制度が廃止され、工事施工と一体の総合支援メニューに移行しますが、耐震診断を行う建築士事務所が積極的関与の仕組み維持をお願いします。

### <協会独自の県への要望>

- ① 避難路等沿道建築物の耐震化について、耐震改修促進法に基づく建築物所有者等への指導及び助言を速やかに実施され、避難路等沿道建築物の耐震診断義務化の実現を要望いたします。
- ② 市町①に同じ

### 南予北部



内子町



大洲市



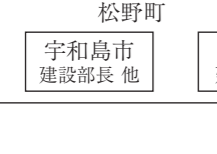
八幡浜市



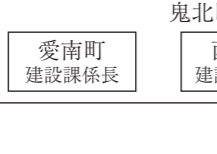
伊方町



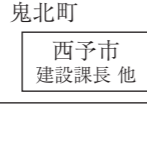
松野町



宇和島市  
建設部長 他



愛南町  
建設課係長



西子市  
建設課長 他

### 南予南部



愛媛県



松山市



東温市



砥部町



久万高原町



伊予市



松前町

### 中予

### 東予



今治市



西条市



新居浜市



四国中央市

## 会員委員会

委員長 武知 美穂

令和元年度に予定していた事業を全て終わることができました。正会員・賛助会の皆様が多数参加して下さったおかげです。また多くの事業に賛助会協力費の助成をいただき、事業を盛り立てていただいたことに深く御礼申し上げます。各事業の担当として、準備・運営に関わって下さった会員委員会の皆様の尽力にも感謝申し上げます。

- **ボウリング大会及び懇親会**＜令和元年9月5日＞ ※賛助会協力費助成事業  
ボウリング大会（正会員18名・賛助会員18名） 懇親会（正会員20名・賛助会員23名）  
正会員と賛助会員がチームを組み、個人戦・団体戦に臨み、楽しく懇親を深めることができました。表彰式は懇親会で行われ、大いに盛り上がりました。



集合写真：中村写真事務所／中村誠二

### ○個人成績（2ゲームトータル）

順位	氏名	所 属	スコア
優勝	山本 佳史	YKK AP(株) 営業本部 四国支社 愛媛支店	301
2位	高橋 将晋	小松ウォール工業(株) 松山営業所	288
3位	中村 誠二	中村写真事務所	261
4位	井上 竜治	(株) 愛媛建築住宅センター	253
5位	越智 大輔	井原工業(株) 一級建築士事務所	253



- **本会本部役員と賛助会役員との意見交換会**＜令和元年9月26日＞ 21名参加  
昨年度に引き続き2度目の開催です。賛助会から助成していただいた事業の成果を報告、また今後予定させている事業案を説明させていただきました。  
意見交換後に行われた懇親会では、賛助会の皆さんから忌憚のないご意見を頂戴しました。できるかぎり、本会の事業に反映していきたいと思っております。

- **親睦ゴルフ大会**＜令和元年10月18日＞ ※賛助会協力費助成事業  
例年、年末に忘年ゴルフコンペを開催しておりましたが、少しでも良い季節にとの考えで、10月にサンセットヒルズカントリークラブで開催しました。（48名参加）



今回は若手の初心者の方が多く参加され、同組になった方々のサポートもあり、ゴルフの楽しさを感じ取っていただけたのではないかと思います。

また、懇親会において表彰式を行い、ゴルフ談義に花が咲きました。結果は以下のとおりです。



優勝者 横田さんは協会コンペ初出場！

○個人成績（新ペリア方式）

順位	氏名	所属	GROSS	HDCP	NET
優勝	横田 郁	(株)横田建設一級建築士事務所	82	10.8	71.2
2位	山木 悟	コンストラクションヤマキ(株)一級建築士事務所	84	10.8	73.2
3位	松岡 幸治	(株)有光組一級建築士事務所	94	20.4	73.6
4位	上沖 尚史	(株)アート工芸社	87	13.2	73.8
5位	松本 裕仁	大和コンストラクション(株)一級建築士事務所	98	24.0	74.0
6位	河野 行信	マルマストリブ(株)松山支店一級建築士事務所	98	24.0	74.0
7位	白石 春夫	(株)愛媛建築研究所	93	18.0	75.0
8位	天野 時男	(株)シャトー企画設計事務所	99	24.0	75.0
9位	大野 仁	(株)大野設計	104	28.8	75.2
10位	正岡 秀樹	(株)大建設工務	91	15.6	75.4

● 婚活イベント＜令和元年11月30日＞ ※賛助会協力費助成事業

2度目の開催です。えひめ結婚支援センターの「de 愛 イベント」に参画し、「愛媛県建築士事務所 de 愛イベント Vol2」と題し、松山市の小春劇場にて行いました。

結果：カップルが3組成立しました。（うち、協会関係者2名）



● 会員委員会ゴルフコンペ＜令和元年12月6日＞

初の試みとして、会員委員会の親睦を目的として、ゴルフコンペを企画しました（19名参加）。同日、アットホーム的な雰囲気の中、フレンチレストランで忘年会を行い、参加者からは、また開催して欲しいとの意見が多かったため、また次回に申し送りしたいと思います。

会員委員会は基本的にはランチ委員会としていますが、年に1～2度は懇親会も開催して、委員会内のコミュニケーションを図っております。令和2年1月30日には、広報・渉外委員会と合同委員会を開催しました。類似議案があったこともあり、委員会の枠を超えて多くの意見が出ましたので、時には複数委員会の合同開催も良いのではないかと思います。

令和2年度も同様の事業が計画・実施されていくことになると思いますが、今後も会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

教育・情報委員会

委員長 正岡 秀樹

■ 建築士定期講習及び管理建築士講習を実施しました。

法定講習である「建築士定期講習」は、今年度中予2回、東予、南予各1回の計4回開催し、計196名が受講しましたが、3月開催予定2回は新型コロナウイルス感染予防から国指示により中止となりました。また、管理建築士講習は県下全域を対象に1回実施しましたが、8名の参加にとどまっており、次回以降奮って参加を願います。

○建築士定期講習＜法定、DVD＞

開催日	場所	受講者数
令和元年 7月12日(金)	大洲市総合福祉センター	37名
令和元年 7月19日(金)	愛媛県総合科学博物館	55名
令和元年 7月30日(火)	えひめ共済会館	88名
令和元年 9月14日(土)	新企画設計	16名

○管理建築士講習＜法定、DVD＞

開催日	場所	受講者数
令和 2年 2月28日(金)	建築士会館	8名



■ 改正業務報酬基準講習を開催しました。

平成31年1月、建築士事務所の開設者とその業務に関して請求することのできる報酬の基準が改正され国土交通省告示第98号として公布・施行されました。新しい業務報酬基準では、略算方法に用いる略算表の刷新、設計等業務の難易度の反映、標準業務内容の明確化などを行っています。本講習は、新しい業務報酬基準の考え方を正しく理解し、広く周知を図るため東・中・南予3会場で開催しました。

○改正業務報酬基準技術者講習＜DVD＞

開催日	場所	受講者数
平成31年 4月19日(金)	テクノプラザ愛媛	33名
平成31年 4月25日(木)	リーガロイヤルホテル新居浜	25名
令和元年 6月13日(木)	愛媛県歴史文化博物館	11名



■ 開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修を実施しました。

建築士法、並びに愛媛県の「建築士を対象とする講習の指定に関する要綱」による知事指定に基づく研修で、契約締結者となる開設者と、建築士事務所を管理し技術的事項を統括する管理建築士を対象に、建築士事務所の管理・運営を適切に進める上で資質の維持向上を図り、業務委託者の期待に応えるべく業務の適正化や建築物の質の向上等を目指すことを目的に実施するものです。今回は社会保険労務士による働き方改革に関するポイント解説も実施しました。



○開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修＜講師＞

開催日	場所	受講者数
令和元年11月29日(金)	松山市総合コミュニティセンター	30名



■ 建築設計BIM講習を開催しました。

BIMはコンピュータ上に作成した建築物の3次元デジタルモデルに、属性データ（仕上げ、コスト、管理情報など）を追加して建築物のデータベースとすることで、建築の設計、施工から施設管理までのあらゆる工程で活用することができ、設計・施工段階では、意匠、構造、設備図間の干渉チェックや発注者等への説明に役立つなどの大きなメリットがあります。

実務でBIMを活用されている事務所協会会員と主要BIMソフトウェア会社4社を講師として招き、BIMに取り組もうとする建築士事務所向けの基本講習として実施しました。また、引き続き各社個別の基本操作講習（体験会）も3月に2社が実施しましたが、その後の分は新型コロナウイルスの影響から延期となりました。

○建築設計BIM基本講習<講師>・同基本操作講習<講師>

開催日	場所	受講者数
令和2年1月28日(火)	テクノプラザ愛媛	31名
令和2年3月23日(月)	建築士会館	9名
令和2年3月25日(水)	建築士会館	8名

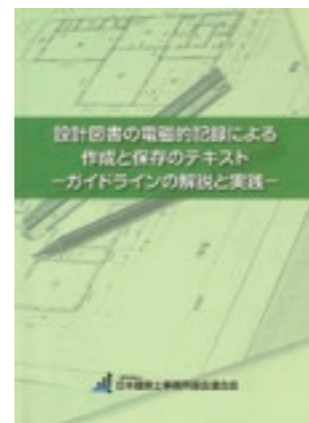


■ 設計図書の電子的作成・保存の実務講習を開催しました。

建築士法では、「建築士が業務として作成した設計図書は15年間保存しなければならない」と規定されています。保存方法は、紙の図面に押印をしたもの、もしくはこれを撮影したマイクロフィルムによる保存、あるいは電子的記録による保存の3つの方法が認められています。今後はパソコン等にデータとして保存する「電子的記録による保存」が主流になると考えられますが、本講習ではどのように保存すれば法的に有効なのか、ガイドラインに基づいて解説しました。

○避設計図書の電子的作成・保存の実務講習<DVD>

開催日	場所	受講者数
令和2年2月20日(木)	林業会館	26名



■ 施設見学会を開催しました。

今年度は施主の協力を得て、技術委員会や建築士会とも連携しながら新しい施設の見学会を実施致しました。今後も話題の施設があれば積極的に実施していきたいと考えております。

○見学会開催実績

開催日	施設名	参加者数
平成31年4月22日(月)	西予市図書交流館「まなびあん」	25名
令和元年7月10日(木)	四国中央市市民文化ホール	60名
令和元年9月28日(土)	ホテル古湧園 遥	19名
令和元年11月13日(水)	ミウラ愛ランド	21名
令和元年11月13日(水)	宝荘ホテル道後御湯	17名
令和元年2月12日(水)	新居浜市総合防災拠点施設	29名



まなびあん



ホテル古湧園 遥



宝荘ホテル道後御湯



ミウラ愛ランド

青年・交流委員会

委員長 宮内 慎

■ 設立したばかりの徳島会青年部の方と意見交換会・交流会を実施しました。

■開催日 ・ 令和元年8月2日(金)

■参加人数 ・ 意見交換会：22名（愛媛会13名・徳島会9名）  
 ・ 交流会：32名（愛媛会23名・徳島会9名）  
 ※愛媛会参加者内訳 正会員14名・賛助会員8名・事務局1名 計23名

- 議 題
- 委員会活動の紹介並びに活動報告（青年委員会設立の経緯、活動方針、活動目的、本年度活動予定など）
  - 他団体（建築士会青年部など）との差別化について
  - 現在建築士事務所協会の活動における課題や問題点について
  - 実際の業務で抱える課題及び問題点について
  - これからの建築士事務所の在り方について
  - 建築士事務所協会の発展につながる青年委員会活動について
  - 四国4県の青年委員会で未来に向けて共に構築していける取組みについて

■ 意見交換会1時間15分・交流会2時間の時間設定で開催させていただきました今回の徳島会さんとの意見交換・交流事業。時間が経つのがあっという間で、議題のひとつひとつについて深い討議にはなりませんでした。それでも多種多様な議論ができ大変有意義な時間となったことにまずは感謝御礼申し上げます。意見交換会から交流会へと両会のメンバーが徐々に打ち解け、親密になっていく様子が随所に垣間見られ大変嬉しく思いました。

特に10年先20年先の未来を見据え、それぞれの地域において私たちが果たすべき役割は何なのか。将来を担う青少年へ建築の魅力を伝え、ひとりでも多くの子どもたちがこの仕事に興味や夢を抱き、大人になったら建築の道に進みたい。そう言うってもらうためにはどうすれば良いか。など我々青年世代の課題として熱く語り合えたこと、共通の危機意識を持った新しい仲間との絆が生まれたことが何よりの収穫でした。

今後も継続的に意見交換や交流の機会を設け、これらの課題に真摯に取り組んでいくだけでなく、お互い切磋琢磨し個々の成長にも繋げていける、そんな関係になればと願っております。今後は徳島会だけでなく香川会や高知会にもその輪を拡げ、この四国から未来に向けた実り多き取組みを推進していきたいと考えておりますので、今後とも青年・交流委員会の活動にご理解・ご協力を賜ります様、何卒よろしくお願い致します。





第42回愛媛県内高校生建築競技設計の経過報告

この競技設計は、「建築士等の建築技術者を目指す高校生が、自分の思いや夢を「建築」という具体的な「かたち」へと作り上げていく過程で、創造する喜びや発想力の向上を図るとともに、将来信頼される建築技術者としての知識や技術、また、建築技術者としての「心」を育てる。」ことを目的として、当協会のメイン公益事業として毎年開催しています。

令和元年度の応募作品は、一般部門・参加校5校121作品、研究・造形部門・参加校1校2作品でした。一次審査は令和2年2月4日午前中にDCMダイキ本社大会議室に於いて協会委員で行い、二次審査は同日午後、後援団体代表と協会委員によって行われました。厳正な審査により、愛媛県知事賞を頂点に一般部門55作品、研究・造形部門1作品の入賞が決定しました。今年も高校生の皆さんの思いや夢を「建築」という具体的な「かたち」へと作り上げていく熱い思いが伝わってくる力作揃いで、甲乙つけ難く審査員泣かせで、採点に悩む情景が多々見られました。また、今回から新たに河原デザイン・アート専門学校のグラフィックデザイン科の学生を対象に建築アート展チラシデザインコンテストを行い、多数の応募の中から優秀賞を1点選考しました。



表彰式は令和2年2月14日に同会場にて、後援団体の皆様のご出席のもと開催されました。今回は賞状授与を3年生だけに限定して時間短縮し、その分を表彰式後のプレゼンテーション枠の拡大に充てたのですが、表彰状と楯を授与される高校生の皆さんの晴れやかな姿を拝見し、この競技設計は今後も発展的に継続しなければならないと実感しました。

表彰式終了後、上位受賞者3年生4名、2年生2名によりプロジェクターを使った作品プレゼンテーションが行われました。発表者は自分の作品に対する思いや情熱を短い時間でしたが、簡潔にまとめてわかりやすく説明していただき、作品への理解が一層深まりました。

入賞作品を展示する第35回高校生建築アート展は、DCMダイキ本社1階「住まいの創造かん」にて、令和2年2月27日から3月8日まで開催され、期間中たくさんのお客様に来ていただきました。

最後に、審査会、表彰式にご出席いただきました各後援団体の皆様や会場を提供いただいたDCMダイキ株式会社様、ご協力をいただきました各学校の先生方や協会委員の皆様にご心より感謝申し上げます。今後も競技設計へのご指導とご協力をいただきますようお願いを申し上げます。



【3年生講評】

今回、作品のテーマが福祉施設、学校、病院、図書館、宿泊施設、駅前開発、スポーツ施設、また、県内でも話題になっている水族館、最近、建設が多い複合施設の提案等も有り、用途が多岐に渡る出品で、皆さんの探究心の旺盛さや、皆さんの将来像を想像する事ができました。審査では、設計趣旨の確認から始まります。動機、基本構想は確立しているか、コンセプトが明確化されているか、それに基づくプレゼンテーションになっているかを確認し、構想が、将来どのように展開していくか、社会的効果はあるのかを審査して評価しました。

作品には、設計趣旨が素晴らしいけど、プレゼンテーション力が少し足りないもの、動機が見えないけどプレゼンテーションは力強いもの、計画はユニークだけど内容が伝わってこないものも有り残念な作品等も有りました。しかし、どの作品からも「自分達の構想を建築を通して提案し、将来、希望と活気に溢れた地域にしたい」という気持ちが伝わってくる素晴らしい作品ばかりでした。今後も、競技設計に参加された過程を糧にして、ご活躍していただきたいと思っております。

※個別講評は作品紹介欄

(都市空間設計㈱)松岡 邦吉

【2年生講評】

今年の2年生設計課題は木造店舗付き住宅又は専用住宅(二世帯住宅)ということでしたが、今年の2年生提出作品36点全てが店舗付き住宅でありました。敷地面積500㎡以内・木造という限られた条件の中、提出された36点全ての作品が工夫を凝らし、多種多様な店舗付き住宅を計画され、設計主旨をA2ケント紙の中に懸命に表現しようという努力がうかがえる素晴らしい作品ばかりでした。

※個別講評は作品紹介欄

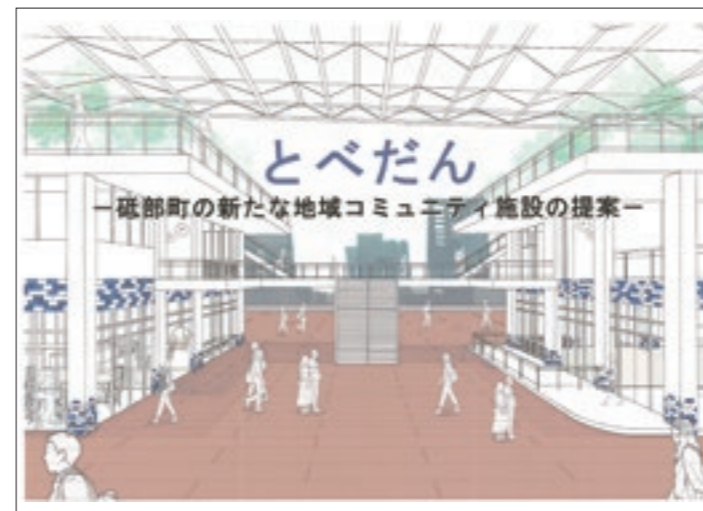
(深見建築設計一級建築士事務所)深見 兼司

【1年生講評】

「手は第二の脳である」エマニュエル・カントの言葉とされています。現在はCADやBIMによる設計に変わりましたが、建築士の設計製図試験も手書きであり、いつの時代も「手を動かす」という行為は、建築の基本だと思います。

上位入賞者の「目を奪うような図面」は、線の強弱、文字の美しさ等、一本一本の線や文字に対し、命を吹き込むように表現すれば、その想いは見る人に伝わると思っています。方位マークが配置図の近くに表現出来ていなかった作品が多く、その他の注意点含めて、課題の内容をしっかりと確認して頂ければと思います。

(株)ATK design 一級建築士事務所/近藤 岳志



【講評】

愛媛県知事賞の「とべだん～砥部町の新たな地域コミュニティ施設の提案～」は、県営住宅が整備された敷地内に複合施設を建て、賑わいを創出しようという地域に対する思いが伝わる素晴らしい作品でした。また、地域の砥部焼きをシンボルに掲げる等プレゼンテーションも明確で分かり易かったと思います。

3年生 愛媛県知事賞

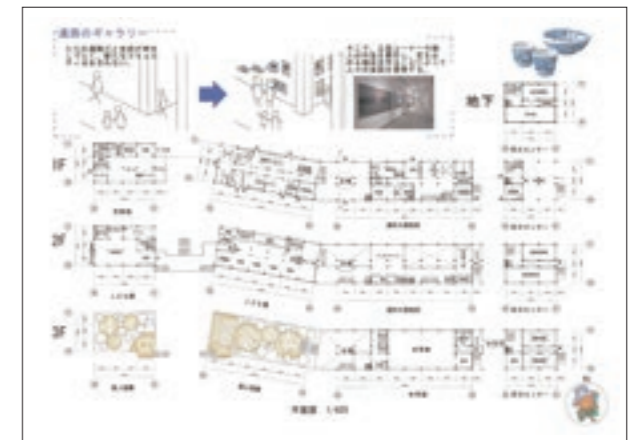
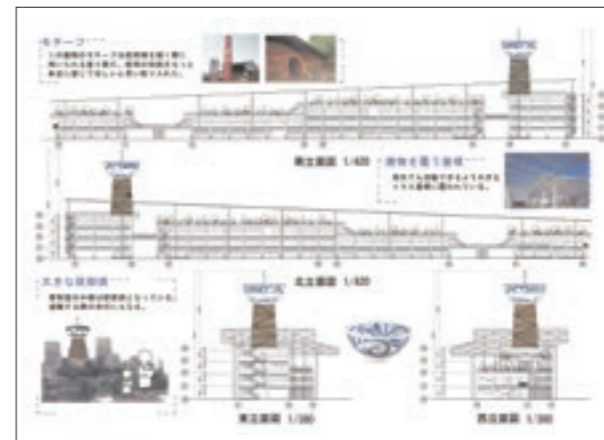


松山工業高校  
3年  
かわい ゆずき  
河井 柚葵

【感想文】

18年間暮らした大好きな砥部町の魅力を詰め込みつつ、課題を解決に導ける施設が設計できたと思います。絵を描くことが好きなのでパースに挑戦しましたが、パースを描くことは難しかったけど楽しく、いい経験になりました。しかし、設計もパースもまだまだ粗い部分があるので、精緻な設計ができるよう大学で頑張っていきたいです。

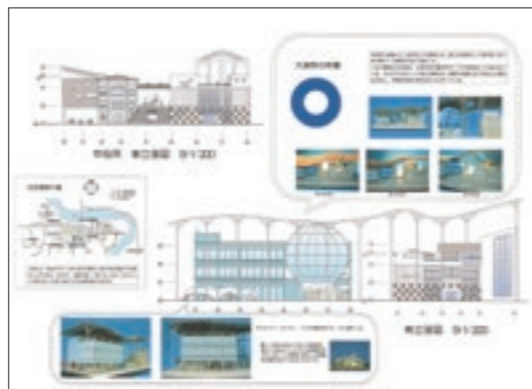
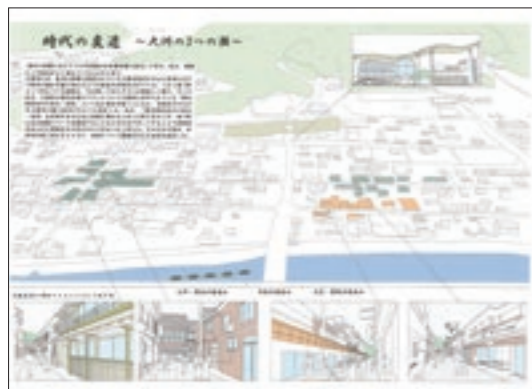
3年間の集大成がこのような賞を頂いたことを嬉しく思います。ご指導いただいた先生方、励ましてくれた友達、沢山の人が支えてくれたおかげです。本当にありがとうございました。





【講評】

愛媛県教育委員会教育長賞の「時代の変遷～大洲の3つの顔～」は、大洲の昔の街並に、そのイメージを払拭した建物を建設することで市民が気づき、活性化してくるという構想が評価されたと思います。建物のイメージに大洲市の景色や地域の要素を取り入れた素晴らしい作品でした。計画図に見やすい工夫があればもっと良かったと思います。



3年生 愛媛県教育委員会教育長賞



松山聖陵高校  
3年  
やすだ しょうま  
安田 了将

【講評】

松山市長賞の「海浜植物園「ひうちビーチ」～カプトガニが帰る浜～」は、設計趣旨の組立や内容は非常に良かったと思います。環境を問題提議した取り組みで、とても素晴らしい作品でした。ただ、プレゼンテーションにおいては内容の物足りなさを感じました。植物園に対するコンセプトをもう少し掘り下げるともっと良いものが完成していたと思います。



【感想文】 私は、1年生から競技設計に挑戦してきましたが、入賞できず、悔しい思いをしてきました。今回、最後の挑戦として、「カプトガニ天国」を復活させるための海浜植物園を設計し、自分で納得のいく作品ができました。そして、「松山市長賞」をいただくことができ、大変うれしく思います。私は、作品を完成させるにあたって、多くの方に励まされ、支えられました。また、作品を提出するときに、余裕を持って取り組みばよかったと感じました。私は、今回の経験や失敗を忘れず、大工として頑張りたいと思います。

3年生 松山市長賞



東予高校  
3年  
ながやす ひろと  
永易 弥翔

【講評】

(一社)愛媛県建築士事務所協会会長賞の「おひさまモール」は、建物の造形から構想を練った感じのするダイナミックな良い作品だと思います。建物を見る人に感動を与えたいという気持ちが伝わってきました。建物内部もきめ細かく検討した様子が伺えます。設計趣旨をもう少し整理し、組立てるとプレゼンテーションが力強いものになると思います。



【感想文】 素晴らしい賞を頂くことができ本当に嬉しいです。学校行事で博物館に行く機会があり、自分が思っていた以上に楽しく、もっと身近にあればいいのと思った経験をもとにこの建物を作ろうと思いました。案はすぐに浮かびましたが、CADへの書き込みの量が多すぎて切羽詰まった状態で何度も心が折れかけました。しかし最後は締め切りに余裕を持つことができ、納得のいく作品を完成させることができたので良かったです。とても良い経験になったとともに、実際に評価を頂くことができ、より達成感を味わうことができました。

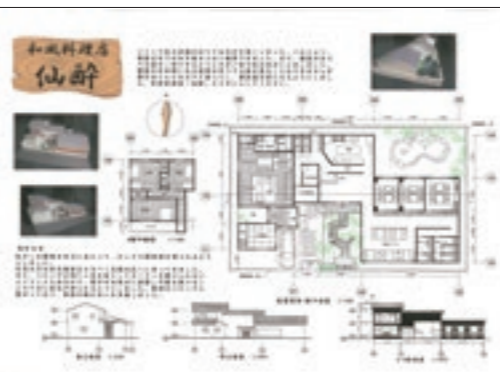
3年生 (一社)愛媛県建築士事務所協会会長賞



松山工業高校  
3年  
まつもと ちえり  
松本 桜

【講評】

愛媛県教育委員会教育長賞の「和食料理店 仙酔」は、限られた敷地の中で、客室から望む庭園を配し、また天井高さを駆使して解放感、空間の広がりを感じさせる素晴らしい作品でした。



2年生 愛媛県教育委員会教育長賞



松山工業高校  
2年  
やまもと りょう  
山本 陵央

【感想文】

このような賞をいただいたのは初めてのことで初めは実感がわかりませんでした。しかし、自分の設計した作品がこうに他人から良い評価を受けるというのはとても嬉しいものでした。設計をする中でどうしたらいいのかわからず、手が止まってしまうことも多々ありましたが、先生方からアドバイスをいただき完成させることができました。また、友人と共に頑張ったこともとても良い経験になりました。建築の知識や考え方だけではなく人としても成長できたように思います。来年は県知事賞が取れるようにこれからも頑張っていきたいと思っています。

【講評】

松山市長賞の「ぼくらの本屋～「樹木」(き)っとながる記憶」は、子供たちがちょっと立ち寄ってみたいくなる店舗(本屋)内のレイアウトと店舗(本屋)の真ん中に配した吹抜けを貫く大きな樹木が読書するにふさわしい空間を彩っていると思います。



【感想文】

たくさん時間を費やし頑張った「ぼくらの本屋」は私にとってかけがえのない存在になりました。また、この作品が賞をいただき、評価していただいたことが本当にうれしかったです。これも、一緒に頑張ってきた仲間や、協力してくれた先生方、支えてくれた家族のおかげです。苦勞したこともありましたが、模型作りの楽しさや、設計のおもしろさを味わいながら制作することができました。この競技設計で建築について深く考え、いろんな人とかわることで自分自身は大きく成長できました。この気持ちを忘れずもっとも成長し、3年生では県知事賞を目指して頑張ります。

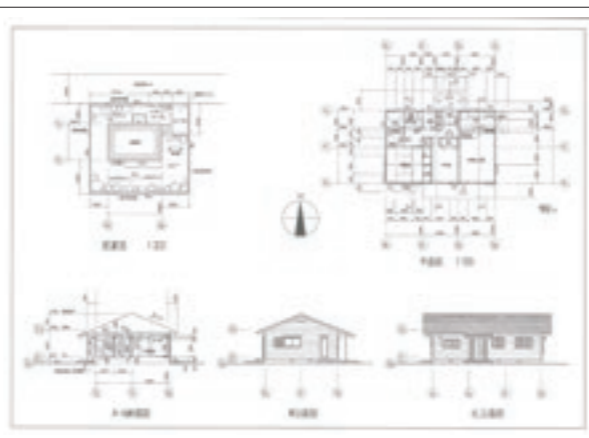
2年生 松山市長賞



松山工業高校  
2年  
いしい もえか  
石井 萌夏

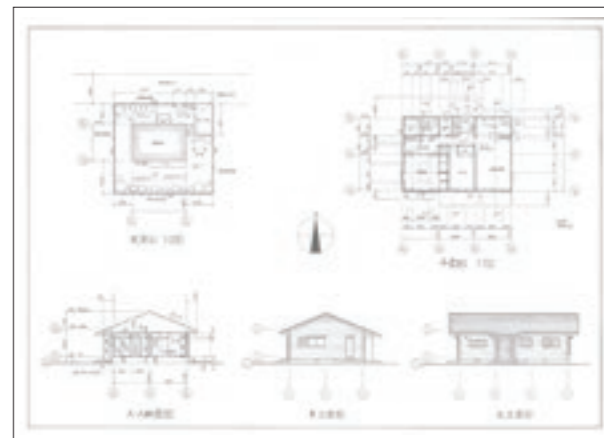
1年生 愛媛県教育委員会教育長賞

松山聖陵高校 1年  
いしもと たつき  
石本 竜生



1年生 松山市長賞

松山聖陵高校 1年  
やまだ はると  
山田 陽斗





団体	学年	1年生	2年生	3年生
愛媛県知事賞				松山工業高等学校 かわい ゆずき 河井 柚葵
愛媛県教育委員会 教育長賞		松山聖陵高等学校 いしもと たつき 石本 竜生	松山工業高等学校 やまもと りょう 山本 凌央	松山聖陵高等学校 やすだ りょうま 安田 了将
松山市長賞		松山聖陵高等学校 やまだ はると 山田 陽斗	松山工業高等学校 いしい もえか 石井 萌夏	東予高等学校 ながやす ひろと 永易 弥翔
(一社) 愛媛県建築士事務所 協会 会長賞		松山聖陵高等学校 もり ほのか 森 帆乃香	松山聖陵高等学校 たかはし りく 高橋 陸	松山工業高等学校 まつもと ちえり 松本 桜
(一社) 日本建築士事務所 協会連合会 会長賞		松山聖陵高等学校 こじま かずき 小島 和貴	松山聖陵高等学校 のむら いさみ 野村 勇海	松山聖陵高等学校 うつのみや さほ 宇都宮 紗帆
(一社) 日本建築学会四国支部 愛媛支所 支所長賞		松山聖陵高等学校 じょう みう 城 美翔	松山工業高等学校 きよかわ ゆうか 清川 結香	松山工業高等学校 あなやま なるき 穴山 成希
(公社) 愛媛県建築士会 会長賞		松山聖陵高等学校 むらかみ あゆむ 村上 歩夢	松山工業高等学校 いせき こうた 井関 虹太	松山工業高等学校 こもだ まいか 古茂田 舞果
(公社) 日本建築家協会 四国支部 支部長賞		松山工業高等学校 ひょうどう このか 兵頭 樹香	松山聖陵高等学校 おおまさ しょうま 大政 翔馬	東予高等学校 かわかみ そう 河上 想侑
(一社) 愛媛県建設業 協会 会長賞		松山聖陵高等学校 まつばら そうた 松原 爽太	松山聖陵高等学校 もりかわ おとは 森川 響葉	松山工業高等学校 のりまつ ゆか 乗松 由佳
(株) 愛媛建築住宅 センター 社長賞		松山聖陵高等学校 いのうえ めい 井上 愛唯	松山聖陵高等学校 いたくら はるあき 板倉 玄陽	松山工業高等学校 とりい はるな 鳥居 春那
愛媛新聞社社長賞		吉田高等学校 まつもと りょうた 松本 亮太	松山工業高等学校 こいけ やまと 小池 大和	東予高等学校 いっしき とうが 一色 透我
NHK 松山拠点放送局 局長賞		松山工業高等学校 しまだ はな 島田 華奈	松山聖陵高等学校 おおにし こう 大西 孔	松山工業高等学校 すやま ゆうま 陶山 祐磨
南海放送社長賞		松山工業高等学校 おおつか いっと 大塚 一途	東予高等学校 たけだ りゅうしん 武田 龍心	松山工業高等学校 もとよし ゆうた 本吉 祐太
テレビ愛媛社長賞		松山工業高等学校 なりまつ みさき 成松 美咲	松山聖陵高等学校 もりた りょうた 森田 峻太	松山聖陵高等学校 なかや れん 中矢 蓮
あいテレビ社長賞		松山工業高等学校 くわばら しょうご 桑原 尚吾	東予高等学校 たなか いっぺい 田中 一平	松山工業高等学校 いくた いしん 生田 偉心
愛媛朝日テレビ社長賞		松山聖陵高等学校 しげまつ はやと 重松 隼人	松山聖陵高等学校 くまの かなた 熊野 叶大	松山聖陵高等学校 わたなべ しんご 渡部 真吾
愛媛CATV社長賞		松山工業高等学校 かなやま たいが 金山 大雅	松山聖陵高等学校 みよし しょうた 三好 翔太	松山工業高等学校 たけうち ゆうのすけ 武内 佑之輔
建通新聞社社長賞		松山工業高等学校 いのうえ あゆな 井上 歩菜	松山聖陵高等学校 ささき たくみ 佐々木 拓	松山聖陵高等学校 いしまる ゆうと 石丸 雄登
(一社) 愛媛県建築士事務所 協会 競技設計委員長賞		松山南高等学校砥部分校 しょうじ はるき 東海林 春希 東予高等学校 おかだ まなと 岡田 真翔	松山工業高等学校 にのみや こうすけ 二宮 昂輔	松山聖陵高等学校(研究・造形部門) こまつ けん 小松 健
建築アート展デザイン コンテスト最優秀賞		河原デザイン・アート専門学校 いとう れおな 伊藤 玲央那		

## 高校生競技設計入賞者のその後

～ (株)鳳建築設計事務所 設計部 西田周平さんに行ってきました～



湯のまち松山に新たにシンボリックな建物「飛鳥乃湯泉」を生み出した(株)鳳建築設計事務所にて日々、自己研鑽に励む入社3年目の西田さん24歳。公共建築を手がけたいとの熱い思いを内に秘めるが、第一印象はとても控えめ～そんな西田さんの彼の仕事に対する思いをお聞かせいただきました！

### 質問1 高校時代にイメージしていた建築設計事務所像と現在について

➡ 高校時代は自分の好きなものをデザインしていたけれど、専門学校と現在ではお客様や相手が望むものをデザインするという認識に変化しました。

### 質問2 現在の主な仕事内容

➡ 平面、立面などの製図業務、建物完成に欠かせない設計前後の申請書類等の作成や製本等に携わっています。松山市役所の劣化診断等にも同行しました。

### 質問3 現在の目標、将来の抱負

➡ 1級建築士を目指し、勉強しています。今年合格し更なる仕事の幅を広げていきたい。

### 質問4 好きな建築家や建築物

➡ 丹下健三氏、隈研吾氏、SANAA(妹島和世氏・西沢立衛氏)等々  
香川県庁舎東館、鳥取県倉吉市役所本庁舎、ゆすはら雲の上の図書館、岡山大鹿田キャンパス内のJホール

### 同席していただいた営業部 部長

#### 土手内弘喜様からの応援メッセージ

➡ 会社内でも若手は貴重な存在であり、研究熱心なところが長所。今後、実践の場で持っている能力を成長させてほしいと願っています。更なる積極的なアクションを期待しています！



「グローバル」かつ「ローカル」な配慮が求められる公共建築設計。森と木に同時にフォーカスできる柔軟さと、経験に裏付けられた応用力のある発想力は、若手とベテランの融合で活性化されると思います。この職場で西田さんも経験を積み、さらに磨かれてより時代にあった公共建築を周りの方々と共に創造できるのではないかと感じました。貴重な時間をありがとうございました！同席していただいた土手内様、武将に例えるなら、『諸葛孔明』だわ～と個人的に妄想しながら、帰路につく、私でした～

(株)Deco / 處 淳子



## 全国大会

『七転び・八起き』～福島からのメッセージ～ を大会テーマの、  
第43回建築士事務所全国大会（福島大会）に行きまして。

福島と言えば直接の土地勘もあまり有りませんが、野口英世・会津・喜多方・白虎隊・戊辰戦争を思い「ならぬことはならぬものです」のNHK大河ドラマも思い出されます。

気候風土と性格、いつも旅に出かける時は調べて出かけますし厳しい気候に併せ旅をしたいと思っています。今回はいかんせん、時期の決まった短期の旅でどこまで感じられるか、また、江戸末期より現代に向けて災害の歴史に苛まれた土地であり、会津人の芯の強い性格と気性が建築とどう関連しているのかも楽しみでありました。

大会も第1部は「震災からの復興・創生」、第2部は「ふくしまの未来」と興味ある題材であり、地域（環境や性格）と建築をみると会津さざえ堂（円通三匠堂）や武家屋敷 再興された（縮小）RCではありますが鶴ヶ城等も見ることが出来ました。心残りの喜多方と一泊二日の大会参加と成り再度ゆっくり旅をしたい街並みだと感じました。

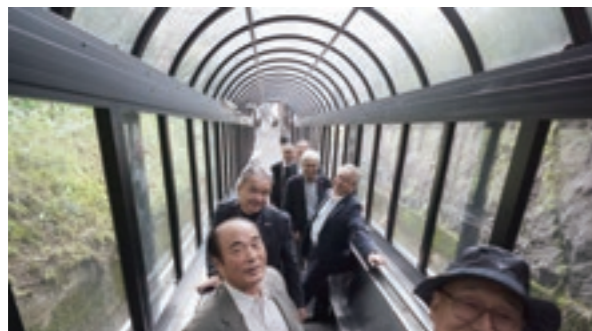
最後に郡山駅より東北新幹線で帰路に着きましたが、後日「阿武隈川」水害も有り、震災・原発被害と延期された大会直後に悲惨さを感じざるを得ませんでした。御見舞いを申し上げます。

(株)連合企画設計 / 烏谷 陽一郎



### 全国大会（福島大会）に参加して

今年の全国大会も前日に開催された青年話創会から参加させていただき、日本各地から集まった多くの青年同志と未来に向けて活発な意見交換と沢山の絆を紡ぐことのできた大変貴重な機会となりました。翌日の全国大会、翌々日の会津若松の散策と大変充実した実り多き3日間を過ごさせていただきましたことに心から感謝・御礼申し上げます。ご関係の皆さま、本当にありがとうございました。今年の福井大会も是非参加したいと思います。



(株)宮内古勝建築事務所 / 宮内 慎

## 会員作品紹介

### ブライム表参道 P- II

(株)有光組一級設計事務所

開設者・有光 智幸  
管理建築士・永井 明高

#### 【設計主旨】

ブライムマンションの特徴は、①隣室・上下階の音が気にならない「静かさ」②夏涼しく、冬暖かい。まるで魔法瓶のような断熱構造 ③時代の流れに適した「住みたい」設備。以上洗練されたデザインとベストクオリティで「選ばれる」マンションです。

今回仕様様3棟目のマンションのため、10戸ではあるが、各全戸が3面開放で分離され、エコキュート付オール電化、食品庫付収納多目、宅配ボックス付オートロック、監視カメラ8箇所にて防犯強化、屋上には太陽光発電5.56KW設置、そして料理しながら勝手口からバルコニーに出られる回遊式マンションになっています。



- 建築場所 松山市東石井7丁目
- 構造・階数 鉄筋コンクリート壁式構造5階建
- 延床面積 772.28㎡
- 設計者 (株)有光組一級設計事務所
- 施工者 (株)有光組
- 完成年月 平成31年3月

### 西予市明浜支所庁舎

(株)大建設計工務

開設者・正岡 秀樹  
管理建築士・谷 雄一

#### 【設計主旨】

壮大な海からの波音や潮の香りを自然に感じ、海岸線に近い場所に建つ西予市明浜支所庁舎である。

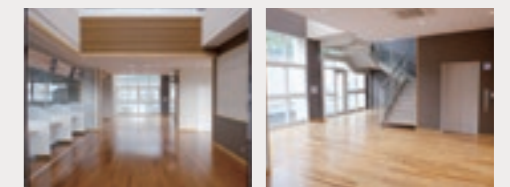
この支所庁舎は、一般事務・消防防災・避難所としての機能を持ち、有事の際には周辺を含めた防災拠点の役割を求められている。防災備蓄倉庫の他に、飲料水を地下の貯水槽へ約30t蓄える事が可能な優れた防災拠点である。

エントランスエリアは高齢者や車いす利用者等に対して利用しやすい空間を目指し、バリアフリー化や木材を可能な限り床や壁に使用することで、親しみやすさと温もりを与えている。また地元の木材を使用する事で地産地消を可能とした。

特徴的な環境負荷への取り組みとして、照明のLED化に照明点灯の無線制御を付加する事で、使用電力量の低減を図っている。

外壁は風合いある塗り壁を基調とし、南面には強い日差しに有効な水平ルーバーや波をイメージさせる薄い庇の車寄せで正面ファサードを形成し、やさしい風土と共存するような支所庁舎である。

- 建築場所 西予市明浜町高山甲3420番地
- 構造・階数 鉄筋コンクリート造2階建
- 延床面積 1,417.18㎡(附属棟共)
- 設計者 (株)大建設計工務
- 施工者 建築:平野建設(株) 電気:四国通建(株) 機械:重松兄弟設備(株)
- 完成年月 令和元年7月





## 今治・宅間の古民家

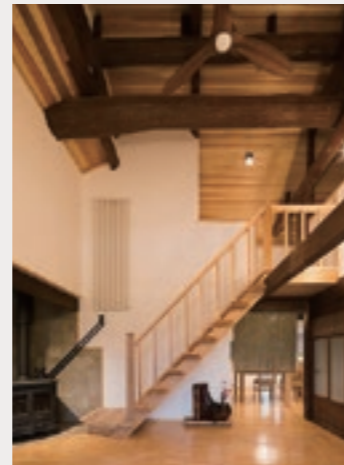
AYA 設計一級建築士事務所

開設者・管理建築士  
武知 美穂

【設計主旨】

築100年超の古民家再生です。施主の省エネへのこだわりが強く、古民家では珍しい「環境共創イニチアチブ」の補助金を受けた物件です。イギリスで買い付けたボイラーストーブで発生する温水を床暖房へ接続、真空管式太陽熱温水器の採用など、自然エネルギーを最大限に取り入れられるよう設計しています。また、内装では愛媛県産木材（床：桧、天井：杉）を採用し、壁は全て漆喰塗りなど、昔ながらの自然素材で仕上げられています。屋根は元々菊間瓦でしたが、老朽化に伴い全て葺き替えしました。古くなった鬼瓦などの役物は、窯で焼き直し、新品の瓦同様の強度・照りを取り戻し、再び屋根に鎮座させました。間取りは、広い土間だった部分をリビングにし、それを囲むようにダイニング・両親の部屋・客間を配し、2階からは、太い梁を眺められる吹き抜けが広がります。古民家独特の迫力を感じることができます。当初、女性建築士で大丈夫なのか?と心配されていたご両親も、完成後は「あなたに依頼してよかった」と大変喜んで頂き、今でも良いお付き合いが続いています。

- 建築場所 今治市宅間
- 構造・階数 木造2階建(改修)
- 延床面積 156㎡
- 設計者 AYA設計一級建築士事務所
- 施工者 e+comin
- 完成年月 平成29年11月



令和元年度は賛助会主催の商品・工法説明会を下表のとおり2回開催しました。説明役の賛助会員の皆様、貴重な情報提供ありがとうございました。

元年度から従来の各2社から各3社に枠を増やしていますので、これからも積極的な商品・工法の情報提供をお願いいたします。



開催日時等	説明会員とテーマ
第27回 令和元年7月2日(火) 16:30~18:20  中予支部ピアホール 同日開催	<b>〇ALC販売(株) 四国中央本部店</b> *グッドデザイン賞受賞「SF-BIRECT」の商品説明 <b>〇YKK AP(株)</b> *2019年4月1日より改正された「ビル用アルミサッシ個別防火設備認定商品」のご紹介 <b>〇(株) ティーメック</b> *時代のニーズに応える高硬度石英成型板「アベイラス」 *屋内外、壁・床材アベイラス ポリッシュのご紹介
第28回 令和元年12月11日(水) 16:30~18:20  本部忘年会同日開催	<b>〇ニチハ(株)</b> *高さ45m迄のRC造への窯業系サイディング重ね張り工法 *新規所得 耐火60分構造について <b>〇大建工業(株)</b> *鋼性下地用軒天ボード・鉄骨造用外壁耐火下地パネル *不燃化粧材(壁材・天井材・造作材)について <b>〇吉村硝子(株)</b> *高性能ハイブリット窓 トステムサーモスX のご紹介 *枠にはまらない解放感 トステム大開口窓 LW のご紹介

## ラ・ルーチェ (la luce)

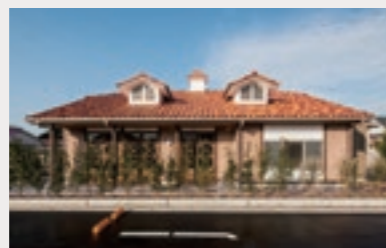
(株)高橋建築事務所

開設者・高橋 朋子  
管理建築士・高橋浩一郎

【設計主旨】

田んぼの真ん中で「ピッツァ」を焼き、『近隣の住民の方々との共存できる場所を造りたい』との注文により計画が始まりました。『カンツォーネ』の聴こえるような外観とすることや『S型の色違いの瓦と外壁のタイル貼り』の採用によるコストの問題で苦労しました。

この建物は施主が運営されている社会福祉施設の利用者が働く場所として機能していますが、スタッフにもお店のお客様にも、のどかな場所で食事や歓談を楽しめる場所として満足いただける建物ができたと考えております。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りいただければ幸いです。



- 建築場所 松山市福角町甲1255番地1
- 設計者 (株)高橋建築事務所
- 構造・階数 木造 平家建
- 施工者 大之木建設(株)
- 延床面積 204.34㎡
- 完成年月 平成30年1月

IG KOGYO 50th Anniversary  
CREATIVE & UNIQUE  
THE MOST BEAUTIFUL METAL SIDING  
美しい水平ラインを実現した唯一無二の金属外壁材  
SF-BIRECT  
ザビエラ

**株式会社 アイジー工業**  
四国・淡路地区総代理店

神戸不燃板工業株式会社 代理店  
・耐火野地板 ・型枠兼用断熱材

**A L C 販売株式会社 四国中央本部店**

〒771-1507 徳島県阿波市土成町字吉田一本松の一 TEL 0886-95-4832 FAX 0886-95-4880

窓を考える会社 YKK AP

**YKK AP株式会社**

愛媛支店 愛媛県松山市井門町551-5 TEL.089-905-2552



## 会員企業紹介 《新会員紹介》

### 正会員

～世界と地域の架け橋グローバル企業を目指して～



〒791-8022 愛媛県松山市美沢一丁目8番46号  
TEL 089-922-1060 / FAX 089-922-1061  
ホームページ <https://t-mec.co.jp/>  
代表取締役 松岡 彰彦

■内外装他多機能素材  
高硬度石英成形板 『ハイブリッドストーン アベイラス』

中高層建築、1時間耐火構造に、サイディング。  
施工高さ上限原則45mまで拡大。  
従来のサイディングのイメージを覆します！

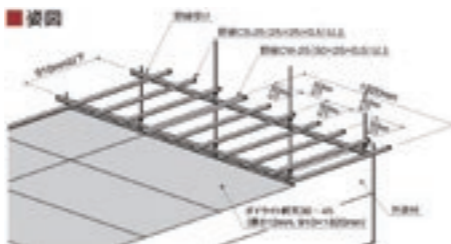
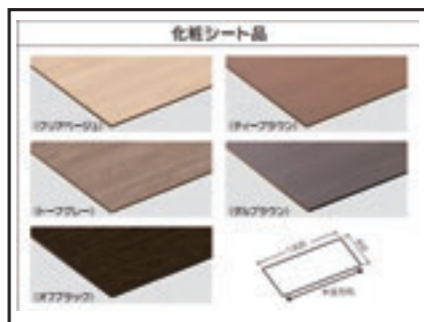
ニチハMARCシステム  
[NEW] RC造専用ブラケット工法

ニチハ株式会社 松山営業所  
TEL:089-935-8411 FAX:089-935-8501

### ダイライト軒天 30・45 ～軽量で火災に強い軒天井材～



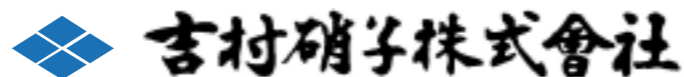
軒裏 30分準耐火構造認定取得 (木下地)  
軒裏 45分準耐火構造認定取得 (木下地)  
不燃材料認定取得



大建工業株式会社

私共、吉村硝子株式会社は愛媛県を拠点に業務を展開しております。業務内容としましては、硝子・鋼製建具及び関連商品の販売及び加工・施工を行っております。主要取扱メーカーは、LIXIL (代理店)・YKKAP (WS 店会)・三協立山アルミ・AGC (特約店) です。

今回の商品工法説明会では、LIXIL の高性能ハイブリッド窓「サーモスX」と「LW」という商品を紹介させて頂きました。「サーモスX」はアルミと樹脂の複合サッシであり、それぞれの利点を活かしながら、樹脂窓と同等の断熱性を兼ね備えた先進の窓です。また、「LW」は枠にはまらない解放感を実現した大型一枚障子のスライディングドアです。是非ご採用お願い致します。



事務所名	合同会社K企画事務所		
開設者・管理建築士	開：赤尾 恭平	管：赤尾 恭平	
協会担当者	赤尾 恭平		
所在地	〒792-0044 新居浜市中村2丁目14番39号		
TEL / FAX	TEL：090-9455-9721	FAX：	

事務所名	(有) ケイ構造建築設計		
開設者・管理建築士	開：近藤 絵里夏	管：近藤 康雄	
協会担当者	近藤 絵里夏		
所在地	〒799-1523 今治市郷桜井1丁目4番12号		
TEL / FAX	TEL：0898-48-5078	FAX：0898-48-5194	

事務所名	(株) 森建築設計		
開設者・管理建築士	開：森 昇平	管：森 昇平	
協会担当者	森 昇平		
所在地	〒799-1533 今治市国分4丁目3番3号		
TEL / FAX	TEL：0898-48-7992	FAX：0898-48-7992	

事務所名	(株) 青空興業		
開設者・管理建築士	開：松田 明香	管：佐々木 栄治	
協会担当者	佐々木 栄治		
所在地	〒791-1133 松山市浄瑠璃町495		
TEL / FAX	TEL：089-963-1952	FAX：089-963-1962	

事務所名	(株) 西日本都市建築設計		
開設者・管理建築士	開：小野 正吾	管：小野 正吾	
協会担当者	小野 正吾		
所在地	〒790-0067 松山市大手町二丁目7-12 ライオンズプラザ松山大手町2階		
TEL / FAX	TEL：089-932-9200	FAX：089-907-9098	

事務所名	(株) b a l 一級建築士事務所		
開設者・管理建築士	開：岡田 朋久	管：岡田 伸一	
協会担当者	岡田 朋久		
所在地	〒790-0804 松山市中一万町2-1		
TEL / FAX	TEL：089-945-3872	FAX：	



賛助会員

企業名	吉村硝子株式会社	
代表者名	代表取締役 河野 行信	
所在地	〒791-8001 松山市安城寺町 1496-1	
TEL FAX	TEL : 089-979-1166 FAX : 089-978-3866	
HP		
E-MAIL	y-uematsu@yoshimura-g.co.jp	
営業品目・ 取扱商品名	営業品目：硝子・銅製建具・加工金物及び関連商品の販売及び加工・ 施工 取扱メーカー名：LIXIL・YKKAP・三協立山アルミ・AGC (特約店)	担当：営業主任 上松 庸平

企業名	J F Eロックファイバー株式会社	
代表者名	代表取締役 納 雅夫	
所在地	〒712-8074 岡山県倉敷市水島川崎通 1 丁目	
TEL FAX	TEL : 086-448-5200 FAX : 086-447-4399	
HP	http://www.jfe-rockfiber.co.jp/	
E-MAIL	a-miyatake@jrf.jfe-gr.net	
営業品目・ 取扱商品名	●ロックウール断熱材・保温材 製造・販売 営業地域 ●愛媛県全域、中四国、九州、関西、東北、中部、関東	担当：営業部 富武 敦史

企業名	大建工業株式会社 四国支店 松山営業所	
代表者名	所長 合田 圭介	
所在地	〒790-0053 松山市竹原2丁目 1-33 サンライト竹原 102	
TEL FAX	TEL : 089-934-7585 FAX : 089-945-3979	
HP	http://www.daiken.jp/	
E-MAIL	gouda-keisuke@daiken.co.jp	
営業品目・ 取扱商品名	素材事業・建材事業・エンジニアリング事業	担当：合田 圭介

企業名	福井コンピュータアーキテクト株式会社	
代表者名	田中 一広	
所在地	〒790-0952 松山市朝生田町 5-7-30 スベリオタワー 1F 東	
TEL FAX	TEL : 0570-039-291 FAX : 089-921-6731	
HP	https://archi.fukuicompu.co.jp/	
E-MAIL	ikeuchi.h@fcgr.jp	
営業品目・ 取扱商品名	ARCHITREND ZERO・GLOOBE 等、建築CADソフトウェア の開発及び販売	担当：リーダー 池内 秀剛

企業名	井上登記測量事務所	
代表者名	土地家屋調査士 井上 稔	
所在地	松山市辻町1番27号 Kビル2F	
TEL FAX	TEL : 089-927-0990 FAX : 089-925-2540	
HP		
E-MAIL	akane@orange.ocn.ne.jp	
営業品目・ 取扱商品名	土地建物の登記・測量 営業地域：愛媛県内	担当：井上 稔

企業名	三原産業株式会社	
代表者名	三原 英人	
所在地	〒790-0814 松山市味酒町 1 丁目 4-11	
TEL FAX	TEL : 089-947-1170 FAX : 089-947-1180	
HP	https://www.e-mihara.info	
E-MAIL	aoki@e-mihara.info	
営業品目・ 取扱商品名	(株)グリーンドウ…固化型ケイ酸塩系無機塗料 コンクリート改質剤 (株)アクト・ビス…石材洗浄剤 (苔、水垢、錆、エフロ、シミ)	担当：青木 俊二

企業名	株式会社 サカワ	
代表者名	代表取締役 坂和寿忠	
所在地	〒791-0301 東温市南方 2215-1	
TEL FAX	TEL : 089-966-5566 FAX : 089-966-4455	
HP	www.sakawa.net	
E-MAIL	ogura@sakawa.net	
営業品目・ 取扱商品名	黒板・IT 電子黒板ワイド・不燃木材白華レス・木質大断面設計 施工・CLT 設計施工	担当：営業販売部長 小倉博房

企業名	峰総合設備計画	
代表者名	野村 佐智子	
所在地	〒790-0062 松山市南江戸 2 丁目 5-28	
TEL FAX	TEL : 089-927-2600 FAX : 089-927-7787	
HP		
E-MAIL		
営業品目・ 取扱商品名	設備設計	担当：野村 佐智子



広報・渉外委員会の委員長になり2度目の今号も、たくさんの方のご協力により、無事に発行することができました、ありがとうございます。

今号は紙面リニューアルをいたしました。昨年度に入会された方々の、顔写真入り会員紹介ページをはじめ、会員の方々が協会活動に参加されている写真をたくさん盛り込み、会員さん同士の距離を近づけるJAAFえひめに仕上がっていることと思います。

活動報告を通じて、協会に興味・関心を持っていただける方が、会員内外に増えることを願いつつ、今年度もまた広報活動に邁進してまいります。

誌面作成に当たりご協力頂いた皆様には、この場を借りて改めてお礼を申し上げます。

委員長 大野 仁

愛媛県士業連携協議会発足 \* \* \* \* \*

去る令和元年 12 月 10 日、愛媛県内での災害発生に際しての各士業団体相互間における協力に関する覚書が調印され、9 士業による「愛媛県士業連携協議会」が発足しました。

これは、平成 30 年 7 月豪雨災害での経験を契機に、法律や税務、不動産、建築等それぞれの専門性、役割、資源を生かして県内の被災者支援活動を円滑に行うことを目的とするものです。

参加団体（9 団体）

- 愛媛県行政書士会・愛媛県司法書士会・愛媛県社会保険労務士会・愛媛県土地家屋調査士会
- 愛媛弁護士会・公益社団法人愛媛県建築士会・一般社団法人愛媛県建築士事務所協会
- 公益社団法人愛媛県不動産鑑定士協会・四国税理士会愛媛県支部連合会







庁舎南側を流れる奈良川対岸からの景観

発行 一般社団法人 愛媛県建築士事務所協会

〒790-0002 愛媛県二番町4丁目1-5

Tel.089-945-5200 Fax.089-945-5318

E-mail ehimekai@mist.ocn.ne.jp